

財 政 事 情

「地方自治法」第243条の3第1項、並びに「行橋市財政事情の作成及び公表に関する条例」
第2条第1項の規定により、行橋市財政事情を公表します。(令和4年度一般会計歳入歳出決算
及び特別会計歳入歳出決算)

令和4年度 一般会計歳入歳出決算の状況

令和4年度 歳入決算状況

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	前年度収入済額 (C)	収入歩合 (B)/(A)	伸 率 (B-C)/C
1 市 税	8,196,420	8,395,486	8,062,785	102.4	4.1
2 地方譲与税	304,996	213,601	214,130	70.0	△ 0.2
3 利子割交付金	4,984	2,444	4,636	49.0	△ 47.3
4 配当割交付金	23,137	39,303	46,785	169.9	△ 16.0
5 株式等譲渡所得割交付金	16,792	32,595	54,634	194.1	△ 40.3
6 法人事業税交付金	120,470	124,192	93,377	103.1	33.0
7 地方消費税交付金	1,512,695	1,696,155	1,611,981	112.1	5.2
8 ゴルフ場利用税交付金	2,374	3,101	2,986	130.6	3.9
9 環境性能割交付金	21,394	31,132	26,241	145.5	18.6
10 国有提供施設所在市町村助成交付金	161,539	161,539	142,005	100.0	13.8
11 地方特例交付金	93,925	96,089	168,708	102.3	△ 43.0
12 地方交付税	5,186,463	5,266,963	5,156,812	101.6	2.1
13 交通安全対策特別交付金	13,000	10,577	11,987	81.4	△ 11.8
14 分担金及び負担金	543,146	532,300	538,433	98.0	△ 1.1
15 使用料及び手数料	825,789	857,672	864,243	103.9	△ 0.8
16 国庫支出金	9,452,052	8,871,980	10,274,226	93.9	△ 13.6
17 県 支 出 金	2,924,350	2,778,480	2,838,184	95.0	△ 2.1
18 財産 収 入	352,145	386,167	474,612	109.7	△ 18.6
19 寄 附 金	401,140	386,204	344,075	96.3	12.2
20 繰 入 金	1,067,990	434,232	609,572	40.7	△ 28.8
21 繰 越 金	486,332	486,333	658,398	100.0	△ 26.1
22 諸 収 入	594,194	622,568	474,067	104.8	31.3
23 市 債	1,237,407	1,063,107	2,108,438	85.9	△ 49.6
歳 入 合 計	33,542,734	32,492,220	34,781,315	96.9	△ 6.6

令和4年度 歳出決算状況

(単位：千円、%)

科 目	予算現額 (D)	支出済額 (E)	前年度支出済額 (F)	支出歩合 (E)/(D)	伸 率 (E-F)/F
1 議 会 費	244,696	241,458	240,558	98.7	0.4
2 総 務 費	3,803,163	3,660,713	4,655,103	96.3	△ 21.4
3 民 生 費	14,754,904	13,895,813	14,877,674	94.2	△ 6.6
4 衛 生 費	2,753,133	2,400,965	2,604,491	87.2	△ 7.8
5 労 働 費	17,381	17,348	16,927	99.8	2.5
6 農 林 水 産 業 費	1,210,342	904,767	913,566	74.8	△ 1.0
7 商 工 費	351,253	341,129	767,047	97.1	△ 55.5
8 土 木 費	2,126,343	2,000,413	1,679,810	94.1	19.1
9 消 防 費	760,061	748,515	907,335	98.5	△ 17.5
10 教 育 費	3,050,304	2,941,598	3,349,225	96.4	△ 12.2
11 災 害 復 旧 費	65,489	53,355	76,144	81.5	△ 29.9
12 公 債 費	2,029,008	2,027,091	1,933,982	99.9	4.8
13 諸 支 出 金	2,332,730	2,294,967	1,995,823	98.4	15.0
14 予 備 費	43,927	0	0	0.0	-
歳 出 合 計	33,542,734	31,528,132	34,017,685	94.0	△ 7.3

性 質 別 分 類		令和4年度(a)	令和3年度(b)	伸 率 (a-b)/b
義務的 経費	人 件 費	4,148,931	4,219,254	△ 1.7
	扶 助 費	10,331,806	9,316,899	10.9
	公 債 費	2,027,091	1,933,982	4.8
		16,507,828	15,470,135	6.7
投資的 経費	普通建設事業費	3,114,301	3,040,088	2.4
	災害復旧事業費	53,355	76,144	△ 29.9
		3,167,656	3,116,232	1.7
その他 の経費	物 件 費	4,669,516	4,831,982	△ 3.4
	維 持 補 修 費	168,495	151,915	10.9
	補 助 費 等	2,860,999	5,321,449	△ 46.2
	積 立 金	1,023,996	2,071,459	△ 50.6
	投 資 ・ 出 資 金	7,800	13,700	△ 43.1
	貸 付 金	53,240	54,080	△ 1.6
		3,068,602	2,986,733	2.7
		11,852,648	15,431,318	△ 23.2
歳 出 合 計		31,528,132	34,017,685	△ 7.3

令和4年度 行橋市一般会計決算の概要

令和4年度一般会計決算は、歳入総額が324億9,222万0千円で前年度決算と比べ22億8,909万5千円(6.58%)の減、歳出総額が315億2,813万2千円で前年度決算と比べ24億8,955万3千円(7.32%)の減となっています。

令和4年度の決算では、歳入面の主なものとして市債、利子割交付金、地方特例交付金の収入が前年度に比べて減収となっており、反対に、法人事業税交付金、環境性能割交付金の収入が前年度と比べて増収となっています。

また、決算規模については、補助費等の減少に伴い前年度と比べて減少しています。この限られた財源の中で、行政経費の削減と効率的配分を行いつつ各種施策に取り組み、市民サービスの向上と第6次総合計画の「ここちいいやん。くらそう ゆくはし」の実現に向けた大型プロジェクト事業及びソフト事業を実施しました。

令和4年度に取り組んだ主な事業として、ハード事業ではストックマネジメント支援事業や行橋市民体育館大型改修事業、水産物供給基盤機能保全事業(行橋地区)などを実施しました。

ソフト事業では、市内民間保育園及び市外保育園において、保育を必要とする乳幼児の保育を委託する施設型・地域型保育給付措置委託事業や児童手当・児童扶養手当支給事業、障害者及び障害児が自立した日常生活・社会生活を営むために必要な訓練・介護を行うサービスや身体障害者に対し装具の支給を行う障害者福祉サービス費といった民生費が多くなっています。他に、行橋市独自の新型コロナウイルス感染症対策として、迅速かつ的確な経済的支援を行うことを目的とした子育て世帯への臨時特別給付金支給事業や住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業などを実施しました。

主 要 事 業

・ 生活保護費	25億6,416万7千円
・ 施設型・地域型保育給付措置委託事業	20億2,985万7千円
・ 障害者福祉サービス費	17億9,878万2千円
・ 児童手当・児童扶養手当支給事業	15億1,539万7千円
・ 障害児通所給付費事業	6億9,921万0千円
・ 社会資本整備総合交付金事業	4億1,761万8千円
・ 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金支給事業	4億 565万3千円
・ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	3億1,350万0千円
・ し尿処理事業	3億 964万5千円
・ スtockマネジメント支援事業	2億9,675万4千円
・ 子育てのための施設等利用給付事業	2億8,395万6千円
・ 行橋市民体育館大型改修事業	2億6,777万6千円
・ 子ども医療費	2億6,616万3千円
・ 児童クラブ事業	2億3,676万9千円
・ 水産物供給基盤機能保全事業(行橋地区)	2億1,437万1千円
・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業	2億1,267万3千円
・ ふるさと応援事業	1億8,827万8千円
・ 再編関連訓練移転等交付金事業	1億8,107万7千円
・ 重度障害者医療費	1億7,908万3千円
・ ごみ処理事業	1億7,526万5千円
・ 子育て支援予防接種事業	1億6,154万0千円

令和4年度一般会計の決算状況

1. 決算規模

令和4年度行橋市一般会計の決算規模は下記のとおりです。

歳入	324億9,222万0千円	(前年度 347億8,131万5千円)
歳出	315億2,813万2千円	(前年度 340億1,768万5千円)

行橋市の決算規模の対前年度伸び率は、歳入6.58%の減・歳出7.32%の減となっています。

2. 決算収支

(1) 実質収支

令和4年度の歳入歳出差引額「形式収支」は9億6,408万8千円の黒字(前年度7億6,363万0千円の黒字)です。「形式収支」から翌年度に繰越して使用する財源「翌年度繰越財源」1億1,245万3千円を控除した「実質収支」は、8億5,163万5千円の黒字(前年度5億5,459万3千円の黒字)となっています。

(2) 単年度収支

令和4年度の「実質収支」から前年度の「実質収支」を差引いた「単年度収支」は、2億9,704万2千円の黒字(前年度3,174万2千円の赤字)となっています。

3. 歳入の状況

歳入決算額は324億9,222万0千円で前年度決算額347億8,131万5千円と比べて6.58%(22億8,909万4千円)の減となっています。

決算の主な内容は次のとおりです。

国庫支出金	88億7,198万0千円	(前年度 102億7,422万6千円)	前年対比	△13.6%
市税	83億9,548万6千円	(前年度 80億6,278万5千円)	前年対比	+4.1%
地方交付税	52億6,696万3千円	(前年度 51億5,681万2千円)	前年対比	+2.1%
県支出金	27億7,848万0千円	(前年度 28億3,818万4千円)	前年対比	△2.1%
地方消費税交付金	16億9,615万5千円	(前年度 16億1,198万1千円)	前年対比	+5.2%

このほか、歳入が前年対比で高いのは法人事業税交付金と環境性能割交付金です。法人事業税交付金は、法人事業税の増加により、前年度より18.6%の増となっています。環境性能割交付金は、自動車税環境性能割の収入額の増加に伴い、前年度より13.8%の増加となっています。

また、歳入が前年対比で低いのは市債です。市債の借入の減少に伴い、前年度より49.6%の減少となっています。

4. 歳出の状況

歳出決算額は315億2,813万2千円で前年度決算額340億1,768万5千円と比べて7.32%(24億8,955万3千円)の減となっています。

決算の主な内容は次のとおりです。

民生費	138億9,581万3千円	(前年度 148億7,767万4千円)	前年対比	△6.6%
総務費	36億6,071万3千円	(前年度 46億5,510万3千円)	前年対比	△21.4%
教育費	29億4,159万8千円	(前年度 33億4,922万5千円)	前年対比	△12.2%
衛生費	24億96万5千円	(前年度 26億449万1千円)	前年対比	△7.8%
公債費	20億2,709万1千円	(前年度 19億3,398万2千円)	前年対比	+4.8%
土木費	20億41万3千円	(前年度 16億7,981万0千円)	前年対比	+19.1%
農林水産業費	9億476万7千円	(前年度 9億1,356万6千円)	前年対比	△1.0%

民生費は、主に児童福祉費、社会福祉費及び生活保護費などです。子育て世帯への臨時特別給付金支給事業費や私立保育園施設整備推進事業費の減少等に伴い、前年対比6.6%の減少となっています。

総務費は、一般行政経費、庁舎等の財産管理費及び税務関係費や住民票・戸籍関係の経費です。個人番号カード交付事業費や防災行政無線更新事業費の減等により、前年対比21.4%の減少となっています。

教育費は、主に義務教育、社会教育関係及び保健体育関係などの経費です。市民プール解体事業費や小学校及び中学校のICT管理事業費の減等に伴い、前年対比12.2%の減少となっています。

衛生費は、保健・予防関係や環境衛生費、清掃関係の経費です。新型コロナウイルスワクチン接種事業費や新型コロナウイルス対策医療機関支援金交付事業費の減等に伴い、前年対比7.8%の減少となっています。

公債費は、公共事業の資金調達のために市が政府や銀行などの金融機関から借り入れた資金の償還などの経費です。前年対比4.8%の増加となっています。

土木費は、道路や橋りょう、公園整備及び都市街路事業などの経費です。社会資本整備総合交付金事業費の増等に伴い、前年対比19.1%の増加となっています。

農林水産業費は、農地の基盤整備や水路、農道の改良及び漁港の修築や改修などの経費です。活力ある高収益型園芸産地育成対策事業費の減等に伴い、前年対比1.0%の減少となっています。

5. 経常収支比率など

市税、地方譲与税及び地方交付税等を合算した一般財源は159億106万1千円(構成比48.9%)で前年度154億4,307万5千円(構成比44.4%)と比べて、4億5,798万6千円増加(構成比については4.5ポイント増加)しています。「一般財源」とは用途が特定されず、どのような経費にも使用することが出来る財源のことで、この構成比が高いほど望ましいと言えます。

次に「経常収支比率」ですが、92.4%(前年度88.8%)となっています。「経常収支比率」とは、「人件費、扶助費、公債費」等の経常経費に前述の「一般財源」がどの程度充当されているかをみることにより「財政構造の弾力性」を判断するための指標です。

また、基金積立金(特定目的基金及び財政調整基金)の令和4年度末の現在額は162億3,240万4千円で、市民一人当たり223,827円となります。前年度末の現在額は152億9,316万9千円で、9億3,923万5千円(6.1%)の増加となっています。基金は各種事業の経費に充てるために積み立てた資金です。

なお、「市債」の令和4年度末の現在額は208億6,738万4千円で、市民一人当たり、287,739円となっています。前年度末の現在額217億4,998万5千円と比べて8億8,260万1千円(4.1%)の減少となっています。

公営企業会計・特別会計の決算状況

一般会計の歳入・歳出とは区分され、特定の歳入で特定の歳出をまかなうものとして公営企業会計、特別会計があります。行橋市では水道事業、公共下水道事業が公営企業会計、また、国民健康保険事業、地方卸売市場行橋市魚市場事業、行橋市・苅田町・みやこ町介護認定事業、介護保険事業、農業集落排水事業、後期高齢者医療事業が特別会計となっています。

行橋市水道事業会計

収益的収支は、収入が15億6,067万2千円(前年度15億4,881万4千円 前年対比0.8%増)に対して支出は12億3,270万7千円(前年度12億201万2千円 前年対比2.6%増)となっています。

資本的収支は、収入が2億3,585万2千円(前年度2億2,350万7千円 前年対比5.5%増)に対して支出は7億4,396万6千円(前年度6億618万7千円 前年対比22.7%増)となっています。

行橋市公共下水道事業会計

収益的収支は、収入が9億9,930万7千円(前年度11億1,380万0千円 前年対比10.3%減)に対して支出は8億5,206万1千円(前年度8億8,177万9千円 前年対比3.4%減)となっています。

資本的収支は、収入が6億6,216万4千円(前年度6億3,458万6千円 前年対比4.3%増)に対して支出は9億2,936万2千円(前年度8億8,905万5千円 前年対比4.5%増)となっています。

行橋市国民健康保険特別会計

歳入は74億5,562万1千円(前年度76億6,917万5千円 前年対比2.8%減) 歳出は76億326万8千円(前年度79億751万2千円 前年対比3.8%減) となっています。

地方卸売市場行橋市魚市場特別会計

歳入は1,346万円9千円(前年度3,551万円3千円 前年対比62.1%減) 歳出は1,318万1千円(前年度3,456万1千円 前年対比61.8%減)

行橋市・苅田町・みやこ町介護認定特別会計

歳入は4,441万2千円(前年度4,286万0千円 前年対比3.6%増) 歳出は3,929万7千円(前年度3,889万7千円 前年対比1.0%増) となっています。

行橋市介護保険特別会計

歳入は68億6,600万9千円(前年度67億2,385万8千円 前年対比2.1%増)
歳出は64億3,022万2千円(前年度62億4,272万4千円 前年対比3.0%増)
となっています。

行橋市農業集落排水事業特別会計

歳入は1億42万2千円(前年度8,823万2千円 前年対比13.8%増)
歳出は9,212万3千円(前年度8,338万1千円 前年対比10.5%増)
となっています。

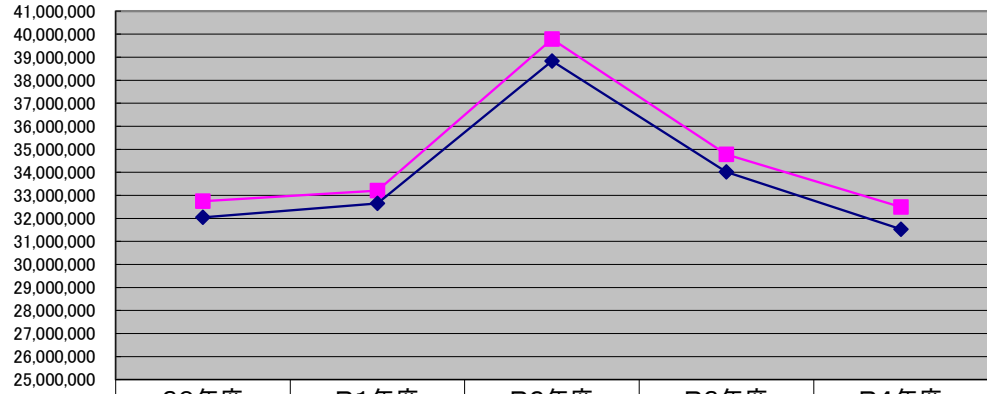
行橋市後期高齢者医療特別会計

歳入は11億9,637万8千円(前年度11億4,236万2千円 前年対比4.7%増)
歳出は11億9,242万2千円(前年度11億3,783万0千円 前年対比4.8%増)
となっています。

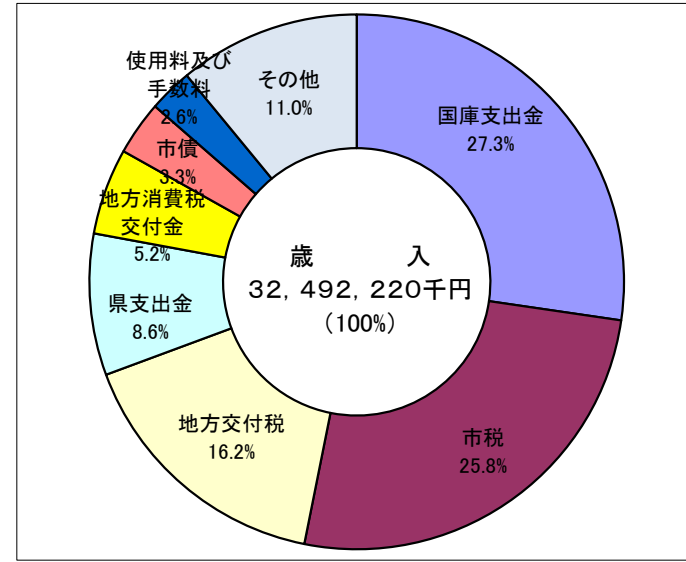
一般会計歳入・歳出決算の状況とその推移

最近5ヶ年の財政規模の推移状況

(単位:千円)

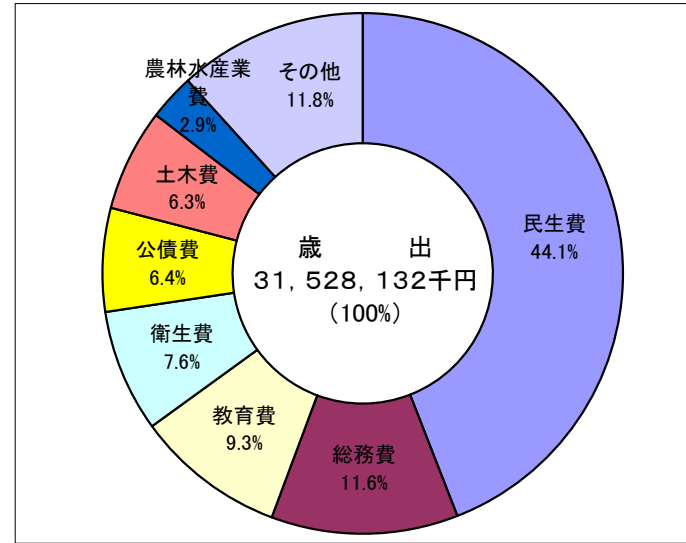


	30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度
■ 歳入	32,744,043	33,207,802	39,786,612	34,781,315	32,492,220
◆ 歳出	32,043,196	32,645,860	38,835,046	34,017,685	31,528,132



(単位:千円)

国庫支出金	8,871,980
市税	8,395,486
地方交付税	5,266,963
県支出金	2,778,480
地方消費税交付金	1,696,155
市債	1,063,107
使用料及び手数料	857,672
その他	3,562,377



(単位:千円)

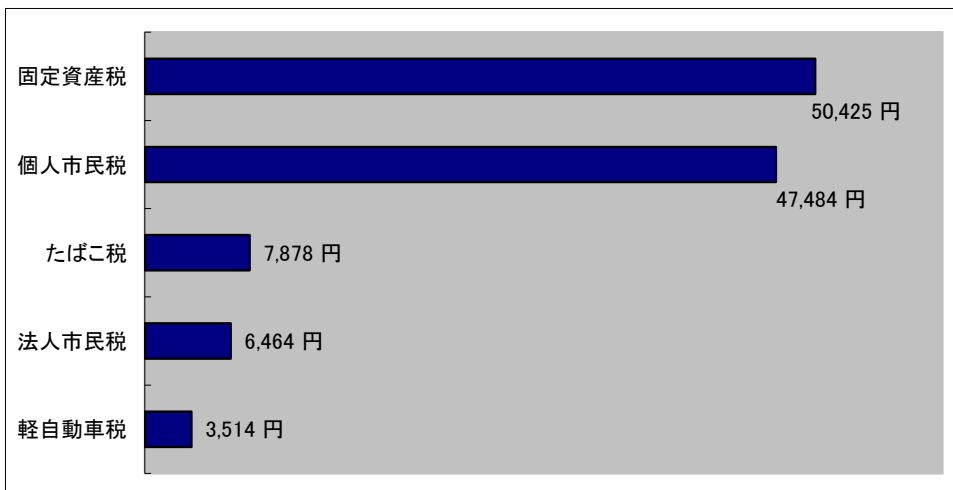
民生費	13,895,813
総務費	3,660,713
教育費	2,941,598
衛生費	2,400,965
公債費	2,027,091
土木費	2,000,413
農林水産業費	904,767
その他の	3,696,772

市税を市民一人あたりに換算すると

令和4年度市税総額	(A)	8,395,486 千円
令和5年3月31日現在の人口	(B)	72,522 人
市民一人あたりの市税額	(A÷B)	115,765 円

市民一人あたりの市税額の内訳

軽自動車税	3,514 円	254,838,732
法人市民税	6,464 円	468,800,898
たばこ税	7,878 円	571,345,286
個人市民税	47,484 円	3,443,623,957
固定資産税	50,425 円	3,656,876,725

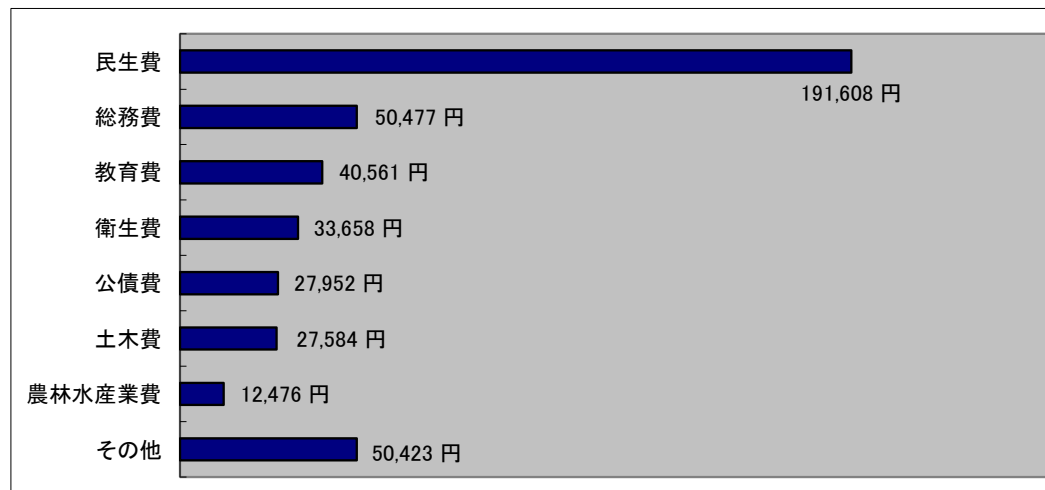


使ったお金を市民一人あたりに換算すると

令和4年度歳出総額	(A)	31,528,132 千円
令和5年3月31日現在の人口	(B)	72,522 人
市民一人あたりの負担額	(A÷B)	434,739 円

市民一人あたりの負担額の内訳

民生費	191,608 円	13,895,813,202
総務費	50,477 円	3,660,712,517
教育費	40,561 円	2,941,598,332
衛生費	33,658 円	2,440,964,645
公債費	27,952 円	2,027,090,506
土木費	27,584 円	2,000,413,155
農林水産業費	12,476 円	904,767,292
その他	50,423 円	3,656,772,698



基金の現在高

(特定目的基金及び財政調整基金)

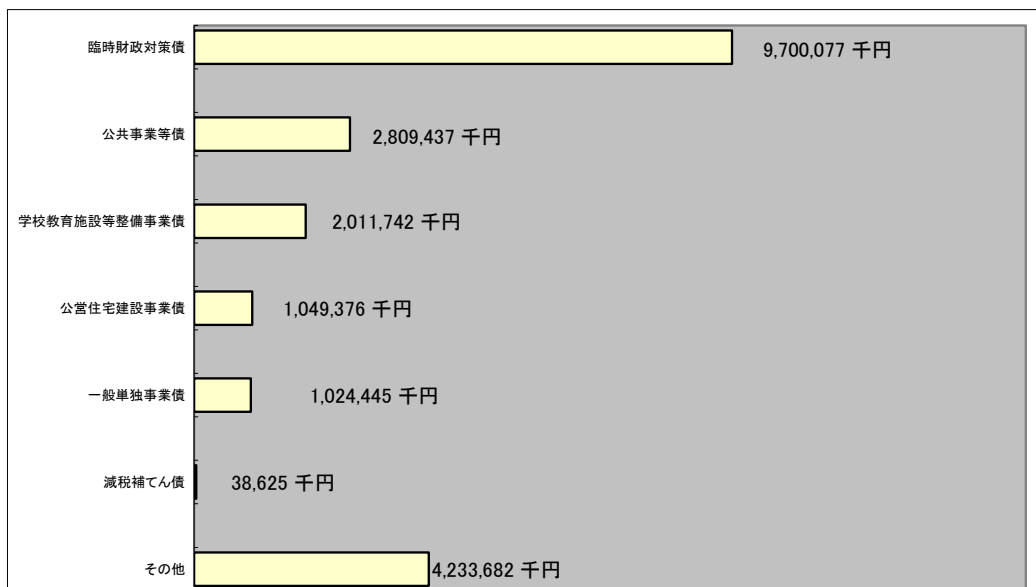
162億3,240万4千円 (令和4年度末現在額)
 (市民一人あたりの額 223,827円)

市債の現在高

208億6,738万4千円 (令和4年度末現在額)
 (市民一人あたりの額 287,739円)

令和4年度末の現在額

20867384



市有財産の状況

(令和4年度末現在額)

1. 土地及び建物

土地	4,981,115.23㎡	行政財産	4,566,892.55㎡
		普通財産	414,222.68㎡
家屋	251,023.30㎡	行政財産	249,236.85㎡
		普通財産	1,786.45㎡

2. 出資による権利

1,738,099 千円

3. 債権

24,434 千円

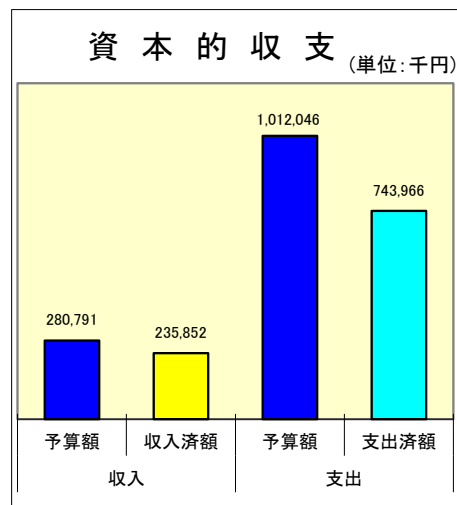
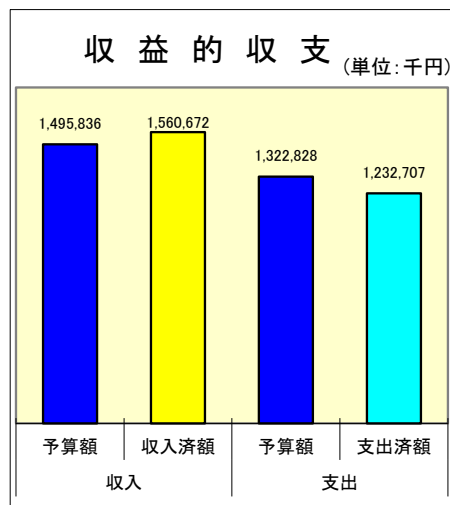
4. 物品 (内訳)

412 台

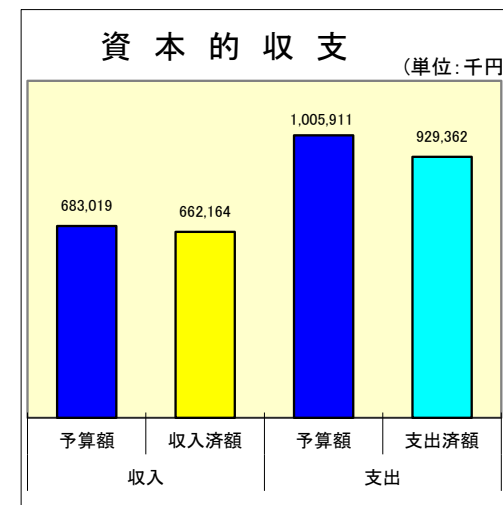
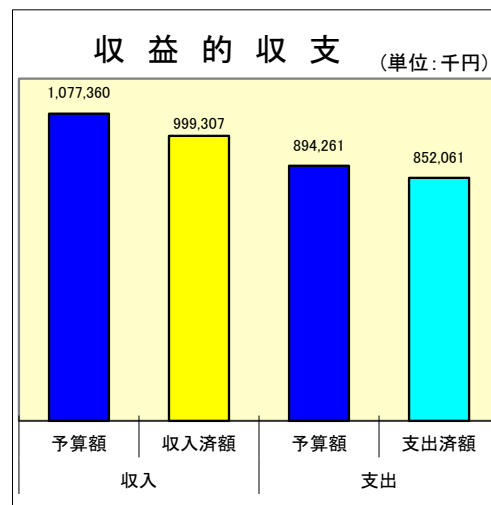
分類01:卓子類	15 台	分類 15: 寝具類	0 台
分類02:椅子類	1 台	分類 16: 貸与類	0 台
分類03:棚類	19 台	分類17:車輜(貨物自動車)	77 台
分類04:箱(函)類	2 台	分類17:車輜(乗合自動車)	1 台
分類05:その他室内用品類	2 台	分類17:車輜(乗用自動車)	18 台
分類06:暖炉、火鉢類	0 台	分類17:車輜(特殊用途自動車)	58 台
分類07:計器類	11 台	分類17:車輜(大型特殊自動車)	0 台
分類08:製図、器具類	0 台	分類 17: 車輜(その他)	2 台
分類09:文具類	0 台	分類 18: 厨房器具類	7 台
分類10:印章、版木類	1 台	分類 19: 教育用品類	11 台
分類11:機械類	21 台	分類 20 : 図書類	0 台
分類12:器具類	29 台	分類 21: 雑器具類	2 台
分類13:農、工具類	2 台	分類 22 : その他	129 台
分類14:医療器具類	4 台		

公営企業会計

令和4年度水道事業会計決算状況



令和4年度公共下水道事業会計決算状況



特別会計

令和4年度特別会計決算状況

